



令和4年11月28日
十日町市企画政策課

「第2回 Snow Rich tokamach! 雪国居住空間コンテスト」の 本選会を開催します

十日町市の特性を生かし、雪国で楽しく豊かに暮らせる居住空間を提案する「第2回 Snow Rich tokamach! 雪国居住空間コンテスト」の本選会（二次審査）を次のとおり開催します。

1 応募総数

- (1) 一般部門（子育て世帯向け） **44件** ※前回：暮らし体験施設部門 25件
子育て世帯向け住宅部門 33件
(2) 小中高生アイデア部門 **118件**（小学生103件、中学生13件、高校生2件）

2 本選会について

- (1) 日時 令和4年12月20日（火）14:00～17:00
(2) 会場 越後妻有文化ホール「段十ろう」
(3) 内容 ①一般部門（子育て世帯向け）
一次審査を通過した5作品の提案者がプレゼンテーションを行い、最優秀賞と優秀賞、特別賞を決定します。
②小中高生アイデア部門
多目的スペースに全作品を展示し、優秀賞を発表します。
※本選会后、市民活動センター「十じろう」にも展示します
《展示期間》令和4年12月22日（木）～28日（水）※火曜休館
(4) 審査員 ①関口 芳史 / 十日町市長【審査委員長】
②石田 伸一 氏 / ㈱石田伸一建築事務所代表取締役【建築分野識者】
③堀口 正裕 氏 / ㈱第一プログレス代表取締役社長【移住分野識者】
④三輪 良恵 氏 / 三輪アトリエ級建築士事務所代表【建築分野識者】
(5) 補足 ①入賞プランの事業化に対する支援制度を用意しています。
②新型コロナウイルス感染状況によって、無観客開催やオンライン開催とする場合があります。その際は、別途ご案内します。

3 添付資料

- (1) 本選会出場プラン
(2) コンテストチラシ

■お問合せ先

十日町市企画政策課 移住定住推進係
担当：関口、佐藤
☎025-755-5137（係直通）

※一般部門 本選会【12月20日（火）段十ろう】出場プラン※ ※敬称略、応募書類提出順



No. 1 「大地と寄り添い暮らす二重円環の家」

- ※提案者 辻村 修太郎（つじむら しゅうたろう）、吉田 祐介（よしだ ゆうすけ）
- ※住所 神奈川県川崎市
- ※所属 YaT architects



No. 2 「かまくらくら——十日町を象徴する新たな住宅」

- ※提案者 樋口 卓史（ひぐち たかふみ）、山本 彰記（やまもと あきのり）、遠藤 一成（えんどう かずなり）、小林 拓也（こばやし たくや）
- ※住所 東京都台東区
- ※所属 Archi Thinks



No. 3 「1 / 2 空気層ハウス」

- ※提案者 栗屋 大紀（あわや だいき）
- ※住所 大阪府大阪市
- ※所属 栗屋大紀建築設計事務所



No. 4 「大屋根雁木の家～失われた雁木造りの記憶の継承～」

- ※提案者 亀井 康平（かめい こうへい）、荒牧 甲登（あらまき かぶと）、中川 優奈（なかがわ ゆうな）
- ※住所 東京都世田谷区
- ※所属 工学院大学（榎原研究室）



No. 5 「炬燵の家」

- ※提案者 塚本 慎一郎（つかもと しんいちろう）
- ※住所 宮城県仙台市
- ※所属 フリーランス

※小中校生アイデア部門※

※本選会后、令和4年12月22日（木）～28日（水）の間、十日ろウギャラリーに展示します。

全118作品 を段十ろう「多目的スペース」に展示（優秀賞を発表）

（内訳：小学生103人、中学生13人、高校生2人）

※本選会審査員※ （※審査員は五十音順）

【審査委員長】 関口 芳史 （十日町市長）

【審査員】 石田 伸一 氏（㈱石田伸一建築事務所代表取締役）

堀口 正裕 氏（㈱第一プロGRESS代表取締役社長）

三輪 良恵 氏（三輪アトリエ一級建築士事務所代表）





Snow Rich tokamach!
第2回

「こんな雪国なら暮らしてみたい」
雪国暮らしの楽しさや豊かさを
考えるコンテスト。

雪国 居住空間 コンテスト

本選会

2022年12.20(火) 14:00~17:00

越後妻有
文化ホール 段十ろう

特設サイト

<https://yukicon.jp/>



※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、
無観客やオンライン開催となる可能性があります。



一般部門

地域の特性を生かし雪国の生活を
楽しめる、個人向け住宅の新築、
空き家のリノベーションプランの
提案を募集します。

◆ プレントリー締切

2022年10月31日(月)正午

◆ エントリー締切

2022年11月14日(月)正午

※応募は特設サイトエントリー
フォームから。
※プレントリーが必須と
なりますのでご注意ください。

審査委員長



関口 芳史 氏
十日町市長

建築分野識者



石田 伸一 氏
(株)石田伸一建築事務所
代表取締役

建築分野識者



三輪 良恵 氏
三輪アトリエ一級建築士事務所
代表

移住分野識者



堀口 正裕 氏
(株)第一プログレス
代表取締役社長

審査員

小中高生アイデア部門

「家族と住みたい雪国の家(くら
し)」をテーマに、「こんな雪国の生
活をしてみたい」というイメージイラストを募集します。

◆ エントリー締切

2022年11月14日(月)必着

※応募はウラ面の募集要項をご覧ください。

詳細はウラへ

主催：十日町市

企画運営：FMとおかまち

第2回 Snow Rich tokamach! 雪国居住空間コンテスト 募集要項

1. 目的・コンセプト

十日町市民及び当市への移住検討者に対し、市内での暮らしを想定した居住空間のアイデア・プランを発信し、雪国ならではの豊かな暮らしを伝えることで、雪国暮らしをポジティブなイメージに転換し、当市への移住定住促進に繋がります。雪国暮らしの楽しさ、豊かさを表現し、多様なアイデアをシェアすることで、雪国の生活について考えます。

2. 募集（部門・参加資格）

(1) 一般部門

地域の特性を生かした、雪国の生活を楽しめる個人向け住宅の新築、空き家のリノベーションプランを募集します。

【参加資格】コンテストの趣旨に合うプランであれば、市内外の法人・個人問わずどなたでも応募することができます（学生も可）。

【想定利用者】年齢・家族構成不問、子育て中の世帯

【審査の視点】

- ① 2メートル以上の積雪がある場所だからこそ楽しめる要素がある住宅
- ② 冬期・積雪期も安全安心に暮らすことができ、ポジティブに暮らせる住環境
- ③ デザイン性、居住時の快適さなど、年間を通じて優れた居住空間
- ④ 地域の特性を生かした移住定住に繋がる要素が含まれている
- ⑤ 建物及び敷地内の合理的な雪処理方法の確立
- ⑥ 実現可能性が高い（建築コスト含む）

(2) 小中高生アイデア部門

「家族と住みたい雪国の家（暮らし）」をテーマに、「こんな雪国の家で生活してみたい」というイメージイラストを募集します。

【参加資格】小中高生であれば、市内外問わずどなたでも応募することができます。

【審査の視点】

- ① 2メートル以上の積雪がある暮らしを楽しめる家（住環境）
- ② 冬も安全安心に暮らせる家（住環境）
- ③ 住んでみたい、暮らしてみたいと思える家（住環境）
- ④ 地域の特性が生かされている家（住環境）

3. 参加費

無料 ※一般部門の、二次審査（本選会プレゼンテーション）に参加する際の交通費、宿泊費等は、応募者の自己負担となります。

4. 提出物・応募方法

(1) 一般部門

A3サイズ3枚以下に下記要素をまとめ、PDFファイルにしてください。

- ① プラン主旨
- ② 建物平面図または準ずるもの
- ③ 外構図または準ずるもの
- ④ パース等のビジュアルが表現された資料

応募方法は、特設サイト内のエントリーフォームに必要事項を入力し、上記の提出物データを全て添付して送信してください。

※お問い合わせは事務局（info@yukicon.jp）まで

※返信がない場合お手数ですが一度ご連絡ください。（025-752-7830/FMとおかまち内）

(2) 小中高生アイデア部門

A3サイズの画用紙（ヨコ書き）とします。ホームページからダウンロード・印刷した応募票を、全ての作品（1点ごとに1枚）に必ずゼムクリップなどで貼付してください。作品は折らずに下記までご持参いただくかご郵送をお願いいたします。

【送付先】

〒948-0003 新潟県十日町市本町六の一丁目71番地2キナーレ2F（株エフエムとおかまち（平日9～18時）

5. 審査方法・審査員

【一次審査】

審査方法：書類選考を行い、小中高生アイデア部門の受賞者、一般部門の二次審査へ進むプランを決定します（最大5組）。 ※審査は非公開で行います。

審査員：石田伸一氏（アドバイザー）と市職員により構成します。

※小中高生アイデア部門は書類審査のみとし、審査結果は本選会の会場にすべての作品を展示する予定です。

【二次審査】

審査方法：一般部門の一次審査通過者がプレゼンテーションを行い、審査員による採点又は合議で最優秀プランを決定します。 ※審査は非公開で行います。

審査員：十日町市長【審査委員長】、石田伸一氏【アドバイザー兼審査員】、三輪良恵氏【審査員】、堀口正裕氏【審査員】

※詳細は一次審査通過者にお伝えします。本選会の開催方式は、新型コロナウイルス感染拡大状況により、リアル、オンライン、ハイブリッドのいずれかにより開催します。

6. 副賞

- (1) 一般部門
最優秀賞（1プラン） 賞金10万円
優秀賞（1プラン） 賞金5万円
特別賞（1プラン） 賞金3万円

- (2) 小中高生アイデア部門
優秀賞（複数予定） 図書カード2～5千円分

7. 応募締切

- (1) 一般部門
プレントリー締切 2022年10月31日（月）正午
エントリー締切 2022年11月14日（月）正午

- (2) 小中高生アイデア部門
エントリー締切 2022年11月14日（月）必着

8. スケジュール

【募集開始】2022年9月12日（月）

【一次審査】2022年11月下旬

※11月30日（水）までに応募者へメールで結果を通知予定です。

【二次審査】2022年12月20日（火）

一次審査通過作品のプレゼンテーション・審査を行います。詳細は一次審査通過者へお知らせします。

9. その他

入賞プランについては、十日町市が行う移住定住関係促進事業において発信をします。

【媒体例】

「十日町市公式ホームページ移住定住サイト [I'm home! Tokamachi]」
月間PV約15,000

10. 留意事項

(1) 一般部門

- ・応募作品は未発表、発表済みいずれのものも受け付けます。
- ・第1回雪国居住空間コンテストに応募した作品の再応募はできません。他のコンテスト等で既出の作品は応募可能です。
- ・建築基準法や条例等の関係法令に留意してください。

(2) 小中高生アイデア部門

- ・スケッチ、イラスト、CG画でも可。作品は必ず本人が創作したものとします。水彩、クレヨン、コンテ、鉛筆、油彩など画材・表現方法は自由です。

(3) 共通

- ・本コンテストにおける「雪国」とは、「年平均積雪が2メートル以上の地域」と定義します。応募作品は未発表、発表済みいずれのものも受け付けます。
- ・応募作品は返却いたしません。
- ・応募作品の知的財産権は応募者に帰属しますが、作品の発表に関する権利は主催者が保有します。
- ・応募作品および応募者本人の情報は、市ホームページ内や報道関係への発表等で画像データなどを掲載する場合があります。
- ・第三者の著作権、肖像権その他権利を侵害しないものに限り、制限されます。
- ・応募後に知的財産権侵害やその他の疑義が発覚した場合は、すべて応募者の責任となり、主催者の判断により入選や補助金等の交付を取り消すことがあります。また、本コンテストにより応募者に生じたトラブル・損害（直接・間接を問わず）等について、主催者及び企画運営者は如何なる責任も負いかねます。